

チムニー株式会社

2006年12月期 中間決算説明会資料



平成18年8月10日

- ◆ 会社概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2～6
- ◆ 2006年12月期中間決算概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7～17
- ◆ 2006年12月期上期出店について・・・・・・・・・・・・・・・・18～23
- ◆ 2006年12月期の取組み・成果と今後の戦略・・・・・・24～31
- ◆ 2006年12月期業績見通し・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32～35



チムニー株式会社 会社概要



会社概要・社名の由来・沿革

会社概要

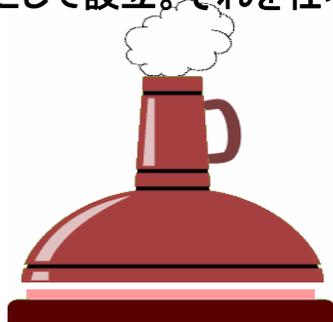
- 設立:1984年2月
- 資本金:9億31万円
- 住所:東京都墨田区横網1丁目3番20号
- 代表者:代表取締役社長 和泉 学
- 事業内容:居酒屋チェーンの直営
及びフランチャイズ展開

会社設立と社名の由来

1984年(昭和59年)2月ジャスコ株式会社
(現イオン)100%出資の子会社として
チムニー株式会社 設立

★社名の由来

万能調理器具「チムニーロースター」を
使った事業として設立。それを社名として使用



チムニーロースター

沿革

1984年2月 創業飲食業とチムニーロースターレンタル業の開始

洋風居酒屋チムニーのフランチャイズとチムニーロースター
レンタル事業開始

1990年11月 代表取締役に和泉学(現社長)が就任

1995年 1月 現主力業態:海鮮居酒屋「はなの舞」を展開

1997年 8月 経営権が米久株式会社に移動

当社の経営権がジャスコ株式会社(現イオン株式会社)から
米久株式会社へ譲渡され米久株式会社の子会社となる。

1997年 8月 御殿場高原ビールの販売と差別化を図る

2003年 6月 店舗管理システム及び指紋認証勤怠システムを導入し
管理体制の強化を図る

2004年 1月 人財教育センターABCアカデミーの設立

2004年 11月 新業態 四季の心づくし「花の舞」を八丁堀に出店

2005年 2月 ジャスダック証券取引所上場

3月 ステーキ&パスタ「ファーストグルメ」を平井駅北口に出店

5月 株主様優待制度を新設

10月 新業態「炙り居酒屋 知夢仁」を柏に出店

12月 株式分割を実施(1株→2株)

※発行済株式数 415万株→830万株

大阪府に初出店(道頓堀)、グループ300店舗を達成

2006年 3月 「こだわりやま」業態をブラッシュアップし、都内大森・大山に2002年以来の出店

4月 両国駅ビルに本部本社機能を移転

6月 「はなの舞」業態200店舗達成

「食」と「飲」を通じて地域社会に「出会い」「語らい」「憩い」と「癒し」の場を提供し、1人でも多くのお客様から“ありがとう”と言われる企業に！



出会い(meet)・語らい(talk)・憩い(rest)
当社の企業理念 イメージロゴマーク

規模を追求する経営から質を高める経営に重点を置いた
「Number1よりBest1」「変化創造企業」

地域社会に圧倒的に支持される個店の集合体となる

事業内容

事業内容(セグメント)

①直営店事業

②FC事業

③食材供給事業

現在展開中の業態



海鮮居酒屋

はなの舞



食・楽・酒 知夢仁



海の幸・山の幸
こだわり 山

ごちそう居酒屋
チムニー

居酒屋業界での当社ポジション

【居酒屋チェーン売上高ランキング】

(単位:居酒屋及び外食市場規模は億円、各社売上高は百万円)

	2003年		2004年			2005年					
	会社名	売上高	会社名	売上高	シェア	会社名	売上高	シェア	5期(5年)前との売上対比		
1	モンテローザ	132,435	モンテローザ	131,406	12.1%	23.2%	モンテローザ	124,860	11.6%	23.2%	100.4%
2	大庄	73,377	大庄	78,547	7.2%	13.8%	大庄	81,155	7.6%	15.1%	135.9%
3	養老乃瀧	62,504	コロワイド	72,597	6.7%	12.8%	ワタミ	63,360	5.9%	11.8%	197.4%
4	ワタミフード	52,560	養老乃瀧	59,920	5.5%	10.6%	養老乃瀧	52,122	4.8%	9.7%	62.3%
5	コロワイド	50,629	ワタミ	57,042	5.3%	10.0%	コロワイド東日本	46,112	4.3%	8.6%	—
6	村さ来	48,000	村さ来	46,800	4.3%	8.2%	村さ来	43,300	4.0%	8.0%	85.3
7	つぼ八	42,000	つぼ八	40,000	3.7%	7.0%	つぼ八	38,600	3.6%	7.2%	67.0
8	マルシェ	36,267	マルシェ	35,500	3.3%	6.3%	マルシェ	35,643	3.3%	6.6%	89.5
9	テンアライド	21,291	チムニー	24,882	2.3%	4.4%	チムニー	32,434	3.0%	6.0%	242.9
10	チムニー	19,486	テンアライド	20,981	1.9%	3.7%	テンアライド	21,123	2.0%	3.9%	80.0
10社合計		538,549	10社合計	567,675	52.3%	100.0%	10社合計	538,709	50.1%	100.0%	—
居酒屋市場規模		10,899	10,849			10,747					
外食市場規模		245,684	244,763			242,781					

データ出所:日経流通新聞(MJ) 第32回日本の飲食業調査(2006/05/12)

社団法人 外食産業総合調査研究センター

シェア:(左) 对居酒屋市場規模

(右) 对上位10社売上高合計

2006年12月期 中間決算概要



経営成績① 損益計算書（1）（抜粋）

（単位：百万円・％）

項目 \ 期間	2004年6月期 （前々中間期）	2005年6月期 （前中間期）	従来予想 （第一四半期 開示時）	2006年6月期 （当中間期）	対前中間 期比
売上高	7,082(100.0)	9,428(100.0)	11,675	12,669(100.0)	134.4
売上原価(率)	2,741(38.7)	3,490(37.0)		4,456(35.2)	127.7
売上総利益(率)	4,341(61.3)	5,937(63.0)		8,212(64.8)	138.3
販管費(率)	3,860(54.5)	5,198(55.2)		7,229(57.1)	139.1
営業利益(率)	481(6.8)	739(7.8)		983(7.8)	133.0
経常利益(率)	501(7.1)	746(7.9)	815	1,045(8.3)	140.1
中間純利益(率)	288(4.1)	388(4.1)	423	572(4.5)	147.5

経営成績① 損益計算書(2) (コメント<1>)

(1) 売上高・売上総利益

売上高は、計画を上回る出店(直営店30店、FC店2店)を背景に、12,669百万円(前年同期比134.4%)に。

[直営部門]

新規出店30店、閉鎖5店、「建売システム」による直営店からFC店への転換が12店。その結果、当中間期末の直営店舗は156店、売上高は10,226百万円(前年同期比138.0%)に。

[食材供給部門]

直営店からFC店への転換進展に伴い、FC店への食材供給が増加し、売上高は1,592百万円(前年同期比116.0%)に。

[FC部門]

新規出店2店、閉鎖店4店、直営店からFC店への転換が12店。その結果、当中間期末のFC店は171店、売上高(FCからの収入)は850百万円(前年同期比131.8%)に。

売上総利益は、直営部門の売上増加がそのまま全体の売上総利益の増加に反映され、8,212百万円(前年同期比138.3%)に。また売上総利益率も64.8%と1.8ポイント上昇。



経営成績① 損益計算書（3）（コメント<2>）

（2）販管費・営業利益

計画を上回る新規出店に伴い、社員・キャストの人件費の他、教育募集費、寮・社宅費等が増加、人件費率は、前年同期比0.4ポイント上昇し27.2%に。また、同様に、修繕費、減価償却費、消耗品費等も増加し、販管費率は、57.1%と2ポイント上昇しましたが、出店効果から当中間期の営業利益は244百万円増加し、983百万円（前年同期比133.0%）に。

（3）営業外収支・経常利益

割賦利息の増加をFC解約金等の雑収入の増加で吸収、経常利益は299百万円増加し1,045百万円（前年同期比140.1%）に。

（4）特別損益・当期純利益

特別損失に退店店舗や業態変更店舗の固定資産除却損やリース解約損を計上しましたが、当中間期の当期純利益は572百万円（前年同期比147.5%）に。

経営成績② 貸借対照表について

- ・ 新規出店数の増加に伴い固定資産が増加し、設備未払金の増加で固定負債が増加
- ・ 店舗数の増加により仕入や経費が増加し流動負債が増加
- ・ 当中間期より資本の部が純資産の部へ表示変更

(単位:百万円・%)

	2005年6月期 (前中間期)	2006年6月期 (当中間期)	増減
流動資産	3,287	4,141	853
固定資産	5,740	8,769	3,029
資産合計	9,027	12,910	3,883
流動負債	2,944	4,432	1,488
固定負債	2,690	4,103	1,412
負債合計	5,635	8,535	2,900
資本合計	3,392		
負債資本合計	9,027		
純資産合計		4,374	
負債純資産合計		12,910	

経営成績③ キャッシュフローについて

- ・ 当中間期の営業活動によるC/Fは税引前当期純利益の増加により増加
- ・ 出店に伴う固定資産と差入保証金の増加により投資活動によるC/Fが減少
- ・ 前中間期の財務活動によるC/Fは公募増資により増加

(単位:百万円・%)

	2005年6月期 (前中間期)	2006年6月期 (当中間期)	増減
営業活動によるC/F	36	654	617
投資活動によるC/F	△586	△970	△383
フリーC/F	△550	△315	234
財務活動によるC/F	803	△919	△1,722

資金の増加額	252	△1,235	△1,488
資金の期首残高	2,282	4,303	2,020
資金の期末残高	2,535	3,067	532

経営成績補足データ①：セグメント別売上高

(単位:百万円、%)

売上高及び構成比	前中間期(2005年)	構成比	当中間期(2006年)	構成比
直営店部門	7,411	78.6	10,226	80.7
食材供給部門	1,372	14.6	1,592	12.6
FC部門	645	6.8	850	6.7
合計	9,428	100.0	12,669	100.0

(単位:百万円、%)

売上総利益額 及び構成比	前中間期	売上総 利益率	構成比	当中間期	売上総 利益率	構成比
直営店部門	5,250	70.9	88.4	7,285	71.2	88.7
食材供給部門	218	16.0	3.7	244	15.4	3.0
FC部門	468	72.5	7.9	682	80.2	8.3
合計	5,937	63.0	100.0	8,212	64.8	100.0

経営成績補足データ②：業態別売上高（直営店舗）

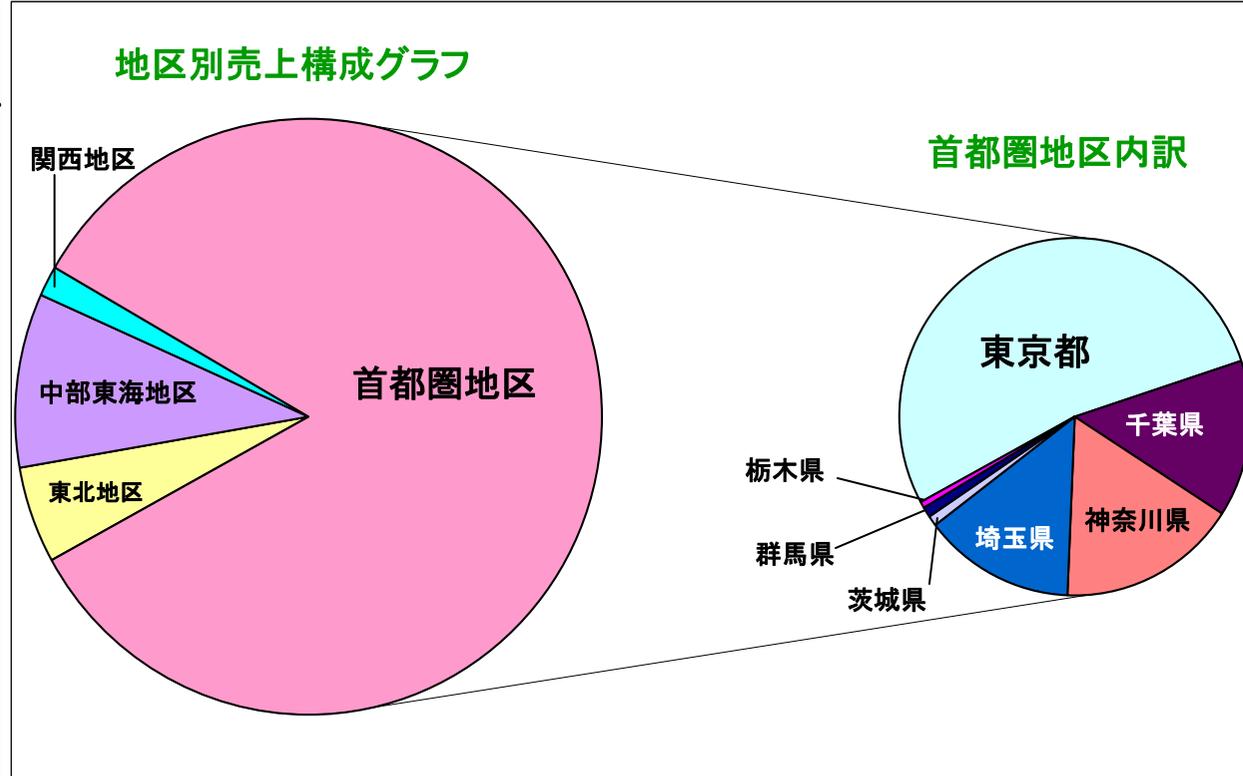
（単位：百万円）

業態名	2005年6月期		当中間期		
	売上高	構成比	売上高	構成比	伸び率
直営店合計	7,411	100.0%	10,226	100.0%	138.0%
はなの舞	5,213	70.3%	7,788	76.2%	149.4%
団欒炎	1,622	21.9%	1,529	15.0%	94.3%
こだわりやま	126	1.7%	115	1.1%	91.3%
知夢仁	177	2.4%	223	2.2%	126.0%
炙り知夢仁	—	—	168	1.6%	—
四季花の舞	121	1.6%	284	2.8%	234.7%
チムニー	125	1.7%	83	0.8%	66.4%
他業態	25	2.0%	32	0.3%	128.0%

経営成績補足データ③：都道府県別売上高（直営店舗）

（単位：百万円）

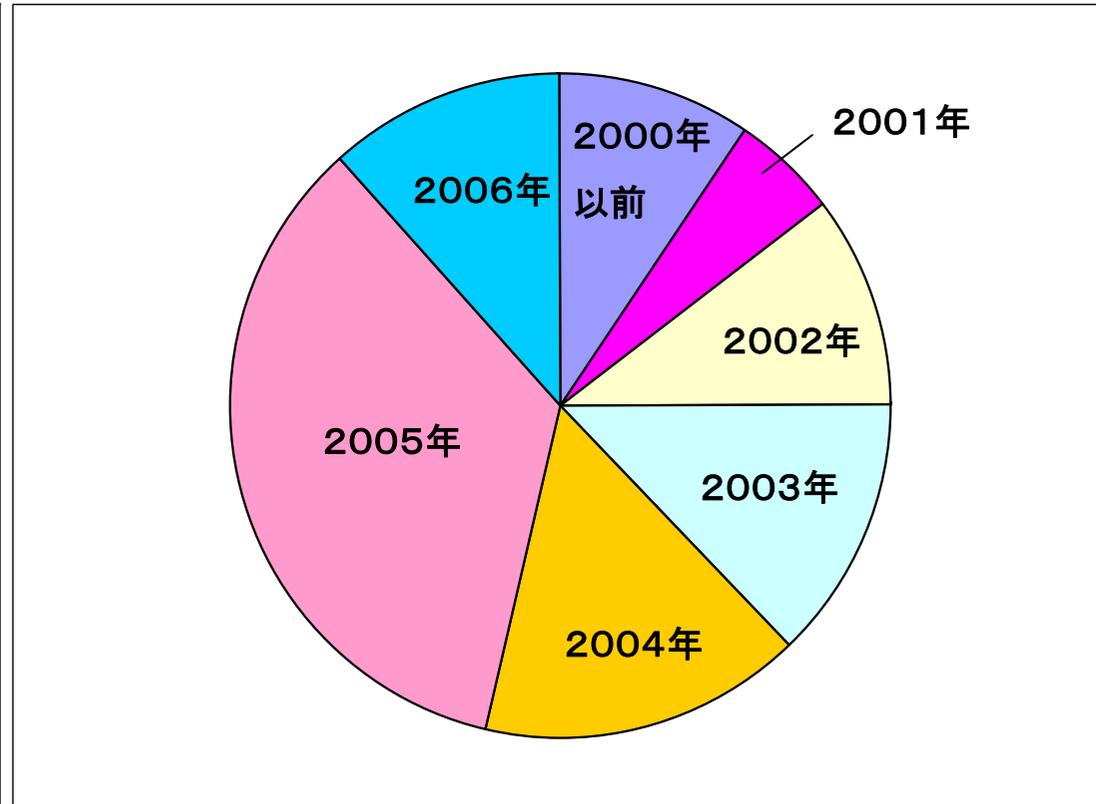
都道府県	売上高	構成比	地区別構成比
東京都	4,540	44.4%	首都圏地区 8,558 83.7%
千葉県	1,206	11.8%	
神奈川県	1,411	13.8%	
埼玉県	1,186	11.6%	
茨城県	102	1.0%	
群馬県	56	0.5%	
栃木県	57	0.6%	
岩手県	60	0.6%	東北地区 532 5.2%
秋田県	27	0.3%	
宮城県	293	2.9%	
福島県	152	1.5%	
新潟県	147	1.4%	中部東海地区 972 9.5%
長野県	91	0.9%	
石川県	32	0.3%	
静岡県	418	4.1%	
愛知県	185	1.8%	
岐阜県	99	1.0%	
大阪府	119	1.2%	
兵庫県	41	0.4%	
合計	10,226	100.0%	100.0%



経営成績補足データ④：オープン年度別売上高（直営店舗）

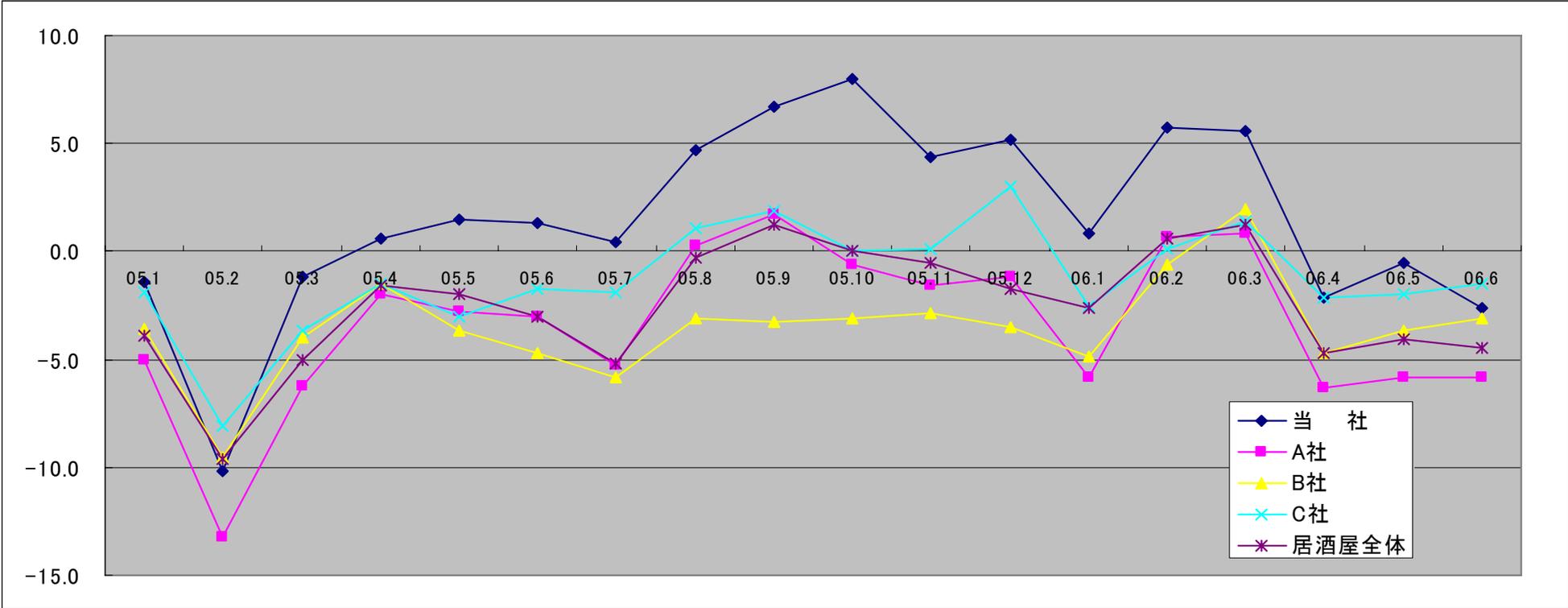
（単位：百万円）

オープン年度	売上高	構成比
2000年以前	979	9.6%
2001年	531	5.2%
2002年	1,041	10.2%
2003年	1,295	12.7%
2004年	1,641	16.1%
2005年	3,547	34.7%
2006年	1,185	11.6%
合計	10,226	100.0%



既存店（直営店）売上高の推移

★当社 2006年1月～6月までは前期比100.9%



(単位:前年同月比%)

	05.1	05.2	05.3	05.4	05.5	05.6	05.7	05.8	05.9	05.10	05.11	05.12	06.1	06.2	06.3	06.4	06.5	06.6
当社	-1.4	-10.2	-1.2	0.6	1.5	1.3	0.4	4.7	6.7	8.0	4.4	5.2	0.8	5.7	5.6	-2.1	-0.5	-2.6
A社	-5.0	-13.2	-6.2	-2.0	-2.8	-3.0	-5.3	0.3	1.7	-0.6	-1.6	-1.2	-5.8	0.7	0.8	-6.3	-5.8	-5.8
B社	-3.6	-9.5	-4.0	-1.5	-3.7	-4.7	-5.8	-3.1	-3.3	-3.1	-2.9	-3.5	-4.9	-0.6	2.0	-4.7	-3.7	-3.1
C社	-1.9	-8.1	-3.7	-1.5	-3.0	-1.7	-1.9	1.1	1.9	0.0	0.1	3.0	-2.5	0.1	1.4	-2.1	-2.0	-1.5
居酒屋全体	-3.9	-9.6	-5.0	-1.6	-2.0	-3.0	-5.2	-0.3	1.2	0.0	-0.5	-1.7	-2.6	0.6	1.2	-4.7	-4.1	-4.5

出所:財団法人日本フードサービス協会

2006年12月期 上期出店について



2006年12月期上期 出店実績

店名		席数	オープン月	店名		席数	オープン月
1	はなの舞 平塚北口	119	1月	17	はなの舞 枚方市北口	175	4月
2	はなの舞 四街道北口	88	1月	18	はなの舞 北松戸東口	140	4月
3	はなの舞 久米川南口	108	1月	19	はなの舞 水戸南口	154	4月
4	はなの舞 清水駅前	126	2月	20	はなの舞 金沢片町	152	4月
5	はなの舞 盛岡映画館通り	190	2月	21	知夢仁 藤枝南口	63	4月
6	はなの舞 浅草雷門	166	2月	22	はなの舞 長岡駅前	137	5月
7	炉ばた居酒屋団欒炎 湘南台東口	126	2月	23	はなの舞 大塚北口	140	5月
8	はなの舞 神戸元町	106	3月	24	はなの舞 八街	84	5月
9	はなの舞 西所沢	120	3月	25	はなの舞 秋田西口	254	5月
10	はなの舞 志木東口	113	3月	26	はなの舞 大宮東口	186	5月
11	はなの舞 豊橋	203	3月	27	はなの舞 西八王子北口	150	5月
12	こだわりやま 大森東口	76	3月	28	花の舞 仙台名掛丁	192	6月
13	花の舞 国技館前	338	4月	29	はなの舞 静岡駅南	52	6月
14	団欒炎 国技館前	165	4月	30	海鮮うまかもんや はなの舞 鴨居北口	240	6月
15	こだわりやま 大山	88	4月	31	はなの舞 白楽	72	6月
16	はなの舞 BIVI沼津	140	4月	32	炉ばた居酒屋団欒炎 大井町アワーズイン	130	6月

2006年12月期 出店実績と計画（8月10日現在）

7月1日～8月10日までのオープン店舗



- 🌸 はなの舞 高槻店(7月3日オープン)
- 🌸 はなの舞 北戸田東口店(7月4日オープン)
- 🌸 はなの舞 京王リトナード稲城店(7月7日オープン)
- 🌸 はなの舞 芦花公園店(7月10日オープン)
- 🌸 はなの舞 行徳駅前店(7月12日オープン)
- 🌸 はなの舞 会津若松市役所前店(7月13日オープン)
- 🌸 四季の心づくし花の舞 中野北口店(7月18日オープン)
- 🌸 はなの舞 与野西口店(7月20日オープン)
- 🌸 はなの舞 大阪日本橋店(7月27日オープン)
- 🌸 はなの舞 本八幡南口店(7月29日オープン)
- 🌸 はなの舞 ルートイン富山店(7月29日オープン)
- 🌸 はなの舞 弘前駅前店(8月1日オープン)
- 🌸 はなの舞 実籾駅前店(8月2日オープン)
- 🌸 はなの舞 国立南口店(8月8日オープン)

今後の出店予定

沼津 土浦 西葛西 水沢 東陽町 青森 東戸塚 浅草 いわき 富士吉田 島田 安城 稲毛 御殿場 横浜
石巻 八戸 藤枝 新宿 西新宿 三ツ境 横浜南幸 多賀城 馬橋 小田急相模原 姫路 下総中山 池袋 船堀

直営／FC別出店実績

	新規出店	建売出店	合計	業態転換
直営	30	—	30	6
FC	2	12	14	1
合計	32	12	—	7

※ 「建売システム」によるFC加盟が引き続き好調

業態別出店実績

業態	直営	FC	合計
はなの舞	25	1	26
団欒炎	3	—	3
知夢仁	—	1	1
こだわりのやま	2	—	2
合計	30	2	32

都道府県別店舗数

2006年6月末現在

FC171店 RC156店
計327店

【北海道】FC1店
はなの舞:FC1店

【秋田県】FC1店 直営1店
はなの舞:FC1店 直営1店

【新潟県】FC1店 直営3店
はなの舞:FC1店 直営2店
団欒炎:直営1店

【群馬県】直営1店
はなの舞:直営1店

【長野県】FC7店 直営1店
はなの舞:FC7店 直営1店

【山梨県】FC1店
こだわりやま:FC1店

【石川県】直営1店
はなの舞:直営1

【岐阜県】直営2店
はなの舞:直営1店
団欒炎:直営1店

【岩手県】直営1店
はなの舞:直営1店

【宮城県】FC2店 直営4店
はなの舞:FC1店 直営3店
知夢仁:直営1店
こだわりやま:FC1店

【福島県】FC3店 直営3店
はなの舞:FC3店 直営1店
こだわりやま:直営1店
知夢仁:直営1店

【兵庫県】FC1店 直営1店
はなの舞:FC1店 直営1店

【広島県】FC1店
はなの舞:FC1店

【大阪府】直営2店
はなの舞:直営2店

【栃木県】直営1店
はなの舞:直営1店

【茨城県】FC3店 直営2店
はなの舞:FC3店 直営2店

【千葉県】FC16店 直営17店
はなの舞:FC9店 直営13店
団欒炎:FC1店 直営3店
チムニー:FC3店
炙り居酒屋 知夢仁:直営1店
こだわりやま:FC3店

【埼玉県】FC6店 直営20店
はなの舞:FC5店 直営17店
団欒炎:FC1店 直営2店
知夢仁:直営1店

【愛知県】FC1店 直営3店
はなの舞:FC1店 直営3店

【神奈川県】FC18店 直営19店
はなの舞:FC10店 直営15店
団欒炎:FC2店 直営3店
チムニー:FC3店
知夢仁:FC1店
こだわりやま:FC2店
その他業態:直営1店

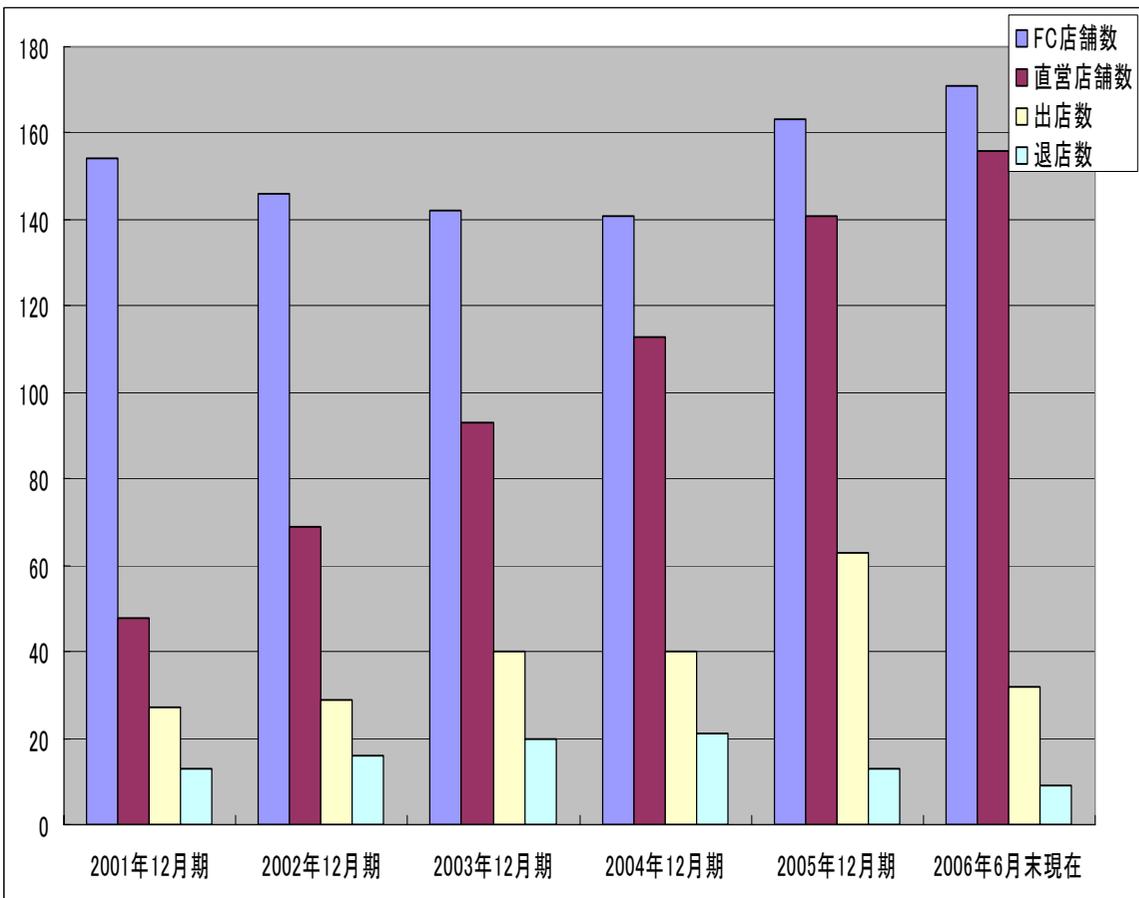
【静岡県】FC10店 直営7店
はなの舞:FC1店 直営7店
団欒炎:FC3店
四季 花の舞:FC1店
知夢仁:FC1店
こだわりやま:FC2店
その他業態:FC2店

【東京都】FC98店 直営67店
はなの舞:FC42店 直営:43店
団欒炎:FC5店 直営12店
四季 花の舞:直営3店
チムニー:FC16店 直営2店
知夢仁:FC6店 直営3店
炙り居酒屋 知夢仁:FC1店
こだわりやま:FC24店 直営3店
その他業態:FC4店 直営1店

【熊本県】FC1店
四季 花の舞:FC1店

グループ店舗数及び出退店の推移

(単位:店)



2006年6月末現在 業態別店舗数

(単位:店)

事業部門	2006年6月末店舗数		2005年12月期末店舗数	
	直営	FC	直営	FC
はなの舞	116	87	96	81
	計 203		計 177	
団欒 炎	22	12	21	10
	計 34		計 31	
四季 花の舞	3	2	3	2
	計 5		計 5	
チムニー	2	22	3	24
	計 24		計 27	
知夢仁	6	8	8	6
	計 14		計 14	
炙り居酒屋 知夢仁	1	1	4	-
	計 2		計 4	
こだわりやま	4	33	2	33
	計 37		計 35	
他業態	2	6	4	7
	計 8		計 11	
合計	156	171	141	163
	計 327		計 304	

	2001年12月期	2002年12月期	2003年12月期	2004年12月期	2005年12月期	2006年6月末現在
FC店舗数	154	146	142	141	163	171
直営店舗数	48	69	93	113	141	156
出店数	27	29	40	40	63	32
退店数	13	16	20	21	13	9

2006年12月期の取組み・成果 と今後の戦略



2006年12月期の取組み・成果と今後の戦略①

出店面

☆知名度向上により物件が確保でき、前述の通り、出店は順調
→迅速な意思決定によるスピード出店

☆出店エリアが更に拡大

→岩手県、兵庫県、石川県、秋田県に直営1号店を出店

☆今後の戦略課題

→乗降客25,000人以上の駅前立地への出店加速



人『財』戦略面

☆女性の採用・管理職への登用の継続

→直営店女性リーダー比率28%、平均年齢26才

<『日経WOMAN』2006年6月号 特集記事「女性が働きやすい会社 BEST100」に掲載(400社中76位)>

☆人『財』確保のための制度の新設・拡充

→コース別採用、奨学金制度、社員独立制度、「メトレ寮制度」、『バイタリティ・ミセス』制度(※)

※バイタリティ・ミセス制度

結婚後にも働くことを希望している女性に対し、勤務時間等を配慮し、引き続き活躍する場を提供する。

☆キッチンマイスター制度(※)の本格運用

→調理技術の更なる向上、チームスタンダードの一層の浸透を目指す

※キッチンマイスター制度

調理担当者の資格評価制度。衛生管理、原価管理、店舗オペレーション等の実務能力レベルを評価し、役職・報酬に反映させる。

☆「両国道場」が更にバージョンアップ

→本社と同時に道場も移転し総坪数430坪、受入体制大幅アップ

コスト削減面

☆ベトナムからの調達による店舗建設コストの削減

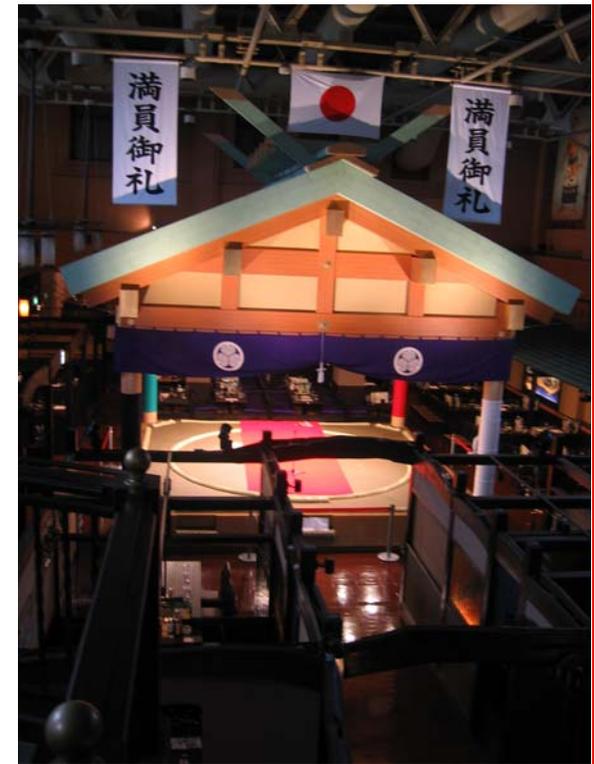
→椅子、テーブル、照明等。3%以上の削減目指す。

☆省エネ型店舗設備の導入

→冷凍・冷蔵庫、蛍光灯、洗浄器、省電力装置

☆スケールメリットによるコスト削減

→洗剤、食器、トマトジュース等



新業態開発・産地開発

☆食事メニューを全面に打ち出した『海鮮うまかもんやはなの舞』の出店

→多店舗展開も視野に

☆『団欒炎』業態

→下期『炉ばた居酒屋』(炉ばたで産直食材を提供)への改装推進。「ポストはなの舞」候補として育成

☆4年ぶりに『こだわりやま』業態をブラッシュアップ

→今上期 新規出店:2店舗 業態転換・改装:2店舗

☆ファストカジュアル業態「ファーストグルメ」

→IH調理器具を実験

☆産地開発を更に推進(水産物・農産物)

→愛媛県愛南町、北海道／函館・紋別・小樽、岩手県／塩釜・気仙沼、青森県等



既存店が概ね順調に推移

☆1-6月累計100.9%（通期前提95%）

→店舗間格差の是正は必要

☆下位5%の店舗に対する集中対策で更に底上げ

→「個店」の立地や客層をふまえ、「客数」を最大の評価基準に

☆ホームタウンシステム(※)を更に深化させる

※ホームタウンシステム

チェーン店でありながら、独自性を重視し、現場に一定の権限を与え、立地や客層に合った店作りをすることで、地域密着型・地域1番店を目指す。



当社の強み①

1. <産地>製造直売システム

・・・米久社・麒麟社の強力なバックアップによる食材供給、そして店内加工度を高めた手作り感ある料理の実現、販売促進、PB商品開発へのシナジー

2. 自社人財育成センター(「両国道場」)による人財育成システム

・・・両国道場でチムニー・スタンダードを習得させ、店舗へ輩出

3. 「建売システム」によるFC化と直営店との共存共栄体制

・・・他FC本部にはない、既存直営店舗をFC加盟希望者へ譲渡するシステム。
FC店:直営店の均衡展開

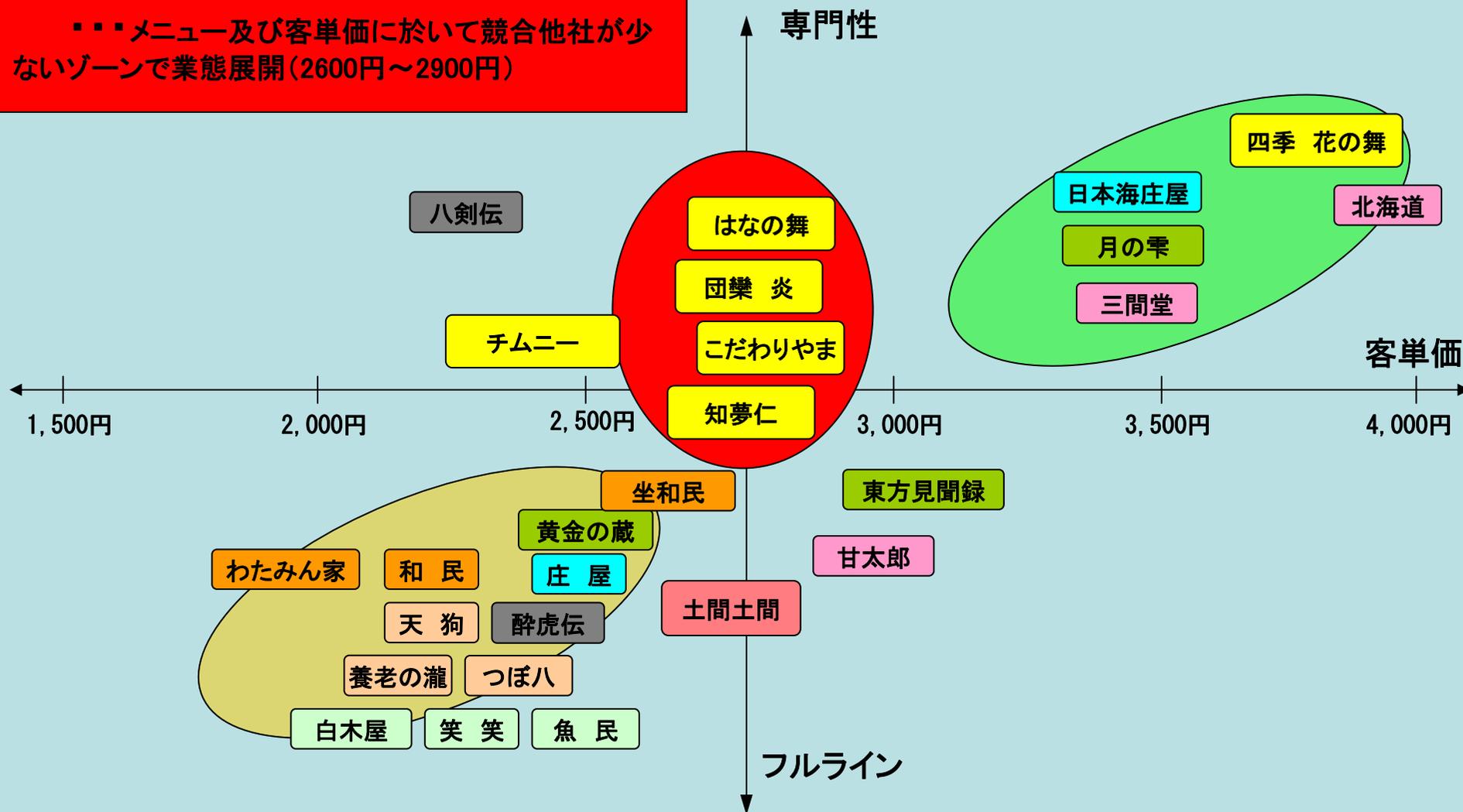
4. ホームタウンシステム

・・・チェーン店でありながら、独自性を重視、地域密着型店舗運営を実施

<<成長戦略→強みを深耕し差別化、2008年500店舗体制へ>>

5. 空白地帯のメニュー価格戦略

・・・メニュー及び客単価に於いて競合他社が少ないゾーンで業態展開(2600円～2900円)



(出所) : 証券会社資料に当社業態を追加

2006年12月期 業績見通し



2006年12月期 業績見通し

(単位:百万円、%)

項目	2005年12月期(実績)		2006年12月期(予想)			
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
売上高	21,076	100.0	136.0	25,000	100.0	118.6
売上総利益	13,407	63.8	142.1	16,000	64.0	119.3
営業利益	1,711	8.1	174.2	2,020	8.1	118.1
経常利益	1,746	8.3	170.5	2,000	8.0	114.5
当期純利益	856	4.1	164.1	1,040	4.2	121.5
一株当り当期純利益	208円29銭			125円30銭(※)		
一株当り配当金	10円			10円		

※2005年12月期末に、1:2の株式分割を実施

<今2006年12月期予想 前提条件>

・出店:60店舗(88坪) ・既存店売上高:95% ・FC加盟数:30 ・原価率:36%

<ご参考> 2006-2008年 中期経営計画 数値目標

(単位:百万円、%)

項目 \ 期間	2006年12月期 (前期比伸び率)	2007年12月期 (前期比伸び率)	2008年12月期 (前期比伸び率)
売上高	25,000(118.6)	30,000(120.0)	35,000(116.7)
売上総利益	16,000(119.3)	19,000(118.8)	22,000(115.8)
経常利益	2,000(114.5)	2,400(120.0)	2,800(116.7)
(グループ店舗売上)	(35,000)	(42,000)	(50,000)

(単位:店)

出店数	60	70	80
退店数	6(※)	4	4
期末グループ店舗数	358	424	500
直営店	169	207	255
FC店	189	217	245

※退店は立地の移動等から、2006年12月期 中間期末現在で9店舗と計画を上回っております。

本部本社統合を機に、日々新たなチャレンジを継続します！

■本年4月1日付で本社を墨田区亀沢から、JR両国西口駅ビル(墨田区横網)に移転(分かれていた本部本社統合を実現)。

■ビル2階に事務所、1階には『両国八百八町』と銘打ち、「花の舞 国技館前店」「団樂炎 国技館前店」及び当社PB商品や両国のお土産を販売する「国技館前売店」を開設致しました。



両国八百八町 花の舞・団樂炎 国技館前店

本部本社統合により一層の業務効率化と意思決定の迅速化を推進、また『両国八百八町』をグループ店舗の情報発信拠点と位置付け、和・洋・中のジャンルを問わず、とにかく美味しい、食して納得する料理と、『出会い』『語らい』『憩い』そして『癒し』の空間を提供すべく、日々新たなチャレンジを継続して参ります。

本日の説明会参加の皆様へ

本日は、ご清聴ありがとうございました。

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点(平成18年6月末現在)において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。本資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してのご判断は、くれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等をおこなわない様に、お願い申し上げます。

チムニー株式会社
常務取締役管理本部長
山口 実